

■事業の目的と概要

草原再生の取り組みを効果的に進めるためには、幅広い人々の事業への理解と事業への参加を促し、連携と合意形成を図っていくことが重要との認識から、環境省は平成 15 年以降、全国に向けたホームページによる情報発信や、地元や関係者向けにニュースレター、草原カレンダー、草原新聞、環境教育用教材の発行・配布を実施している。

今年度は、引き続き、関係者や住民に配布するニュースレターと地元小中学生と P T A 向けの「草原新聞」を発行するとともに、地元小中学生向けの草原カレンダーについてはデザインを刷新し、新たに一般向けも追加作成し配布した。また、平成 16 年度に地元小中学校の教員向けに作成・配布した「草原ハンドブック」を改訂した。

■事業の内容

①阿蘇草原再生ニュースレターの発行

平成 15 年度から平成 17 年度にかけて第 10 号まで発行してきた「草原再生ニュースレター」を、環境省の広報資料として草原再生事業の取り組みを紹介する材料とし、継続して第 11 号・12 号を発行。各 3,000 部を発行し、主に地元関係者に配布した。各号の特集テーマは以下のとおり。

11 号：17 年度から進めてきた環境省事業の紹介

12 号：現在実施している環境省の阿蘇草原再生の取り組み紹介



ニュースレター12号

②配布対象別の阿蘇草原カレンダー改訂版の作成

平成 16 年度から発行している「阿蘇草原再生カレンダー」について、阿蘇草原再生のために実施されている取り組みの紹介及び理解促進のための内容を盛り込み、改訂版として平成 19 年度版（4 月～3 月）小中学校向けカレンダー及び一般向けカレンダーを作成。

一般向けカレンダーは、学校のほか地元関係機関や観光関連施設に配布した。



左：改訂版「阿蘇の草原カレンダー」小中学生用
右：「阿蘇の一年」一般用

③草原新聞の作成・配布

平成 17 年度に 2 回発行した、阿蘇郡市内の小中学校の子供たち向けの、子供向けニュースレター（草原新聞）を、継続して発行及布した。低学年向けには「塗り絵コンテスト」による参加型の内容として作成し、作業結果の返送を募集して、コンテストを開催した。

塗り絵コンテストへの応募数は 105 件、阿蘇自然環境事務所スタッフが審査し、金賞をはじめとする受賞者を選出。集まった塗り絵は全て、3 月下旬から約 1 ヶ月間の予定で南阿蘇ビジターセンターに展示することとした。

④阿蘇の草原ハンドブックの修正・印刷

草原ハンドブックは、平成 16 年度に「あそのへえ～2005 年 阿蘇草原ものしりカレンダー～」とあわせて活用することを想定して、同年度に作成・配布した教師用の環境学習指導書である。

今回は、平成 19 年 3 月現在の内容として必要な修正（統計などのデータの更新、一部イラストや写真の差し替えを中心）作業を行い、改訂版として印刷した。



上：小学校低学年向け草原新聞
右：塗り絵コンテスト展示の様子（南阿蘇ビジターセンター）

